

## 演習名 ( 荒井1・2 )ゼミ

### 1. 課題について 課題( あり ・ なし )

**選考のための課題** 以下の(1)と(2)の課題について書いたものを一つのファイルにまとめて、

**2020年4月2日までに**荒井に、eメールの添付ファイルで送付してください。

送付先は荒井のpcメールのアドレス [yarai@hosei.ac.jp](mailto:yarai@hosei.ac.jp)、メールの件名には**ゼミ受講希望と明記**、

**送付ファイル** と **メール本文** それぞれに、必ず**名前、学年、学籍番号**を明記しておくこと。

(1) 荒井ゼミ演習1・2 の受講を希望する理由を500字で書いてください。

(2) 以下の8つの拙稿のうちいずれか一つを読んで(複数も可)、700字以上の感想を書いてください。それぞれ表記のアドレスからダウンロードできます。

- ① 「地域における新しい『人間関係』の構築と公民館」『月刊社会教育』1996年12月号  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko199612.pdf>
- ② 「社会教育実践研究への問い」教育実践検討会『問い続けるわれら』1998年3月  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko199803.pdf>
- ③ 「公民館の可能性」『月刊社会教育』2007年10月号  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko200710.pdf>
- ④ 「コミュニティをめぐる諸政策の動向と公民館」『日本公民館学会年報』第4号2007年11月  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko200711.pdf>
- ⑤ 「『成人教育の国際的展開』を追い続けて気づかされたこと」  
教育実践検討会『問い続けるわれら』第二集2012年4月1日  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201204.pdf>
- ⑥ 「公共施設再編問題と社会教育施設をめぐる住民運動・市民運動」『月刊社会教育』2016年9月号  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201609.pdf>
- ⑦ 「社会の矛盾を問う力は『学び』からつくりだされる」『月刊社会教育』2018年7月号  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201807.pdf>
- ⑧ 「ユネスコ第6回国際成人教育会議中間総括会議(スウォン)とコミュニティ・ラーニングセンターをめぐる議論」  
『日本公民館学会年報』15号2018年12月10日  
<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201812.pdf>

### 2. 選考日時・場所・方法

提出されたもの(荒井ゼミを希望する理由と拙稿についての感想)をもとに選考します。**選考結果**は、提出時のeメールアドレスに**4月4日までに連絡します**(提出時とは別のアドレスに連絡して欲しい場合は、提出時のメールにその旨を明記しておいてください)。

### 3. 問い合わせ先 荒井容子 [yarai@hosei.ac.jp](mailto:yarai@hosei.ac.jp)